

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成26年7月24日(2014.7.24)

【公表番号】特表2011-517630(P2011-517630A)

【公表日】平成23年6月16日(2011.6.16)

【年通号数】公開・登録公報2011-024

【出願番号】特願2011-501915(P2011-501915)

【国際特許分類】

B 3 2 B	27/00	(2006.01)
B 3 2 B	27/40	(2006.01)
B 6 0 R	13/02	(2006.01)
B 6 2 D	25/10	(2006.01)
B 6 2 D	25/06	(2006.01)
B 6 0 R	19/03	(2006.01)
B 6 0 J	5/04	(2006.01)

【F I】

B 3 2 B	27/00	E
B 3 2 B	27/40	
B 6 0 R	13/02	Z
B 6 2 D	25/10	A
B 6 2 D	25/06	Z
B 6 0 R	19/03	Z
B 6 0 J	5/04	R

【誤訳訂正書】

【提出日】平成26年6月4日(2014.6.4)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0050

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0050】

熱成形性基材は平坦又は平坦化可能なものであってもよく、あるいは自動車の車体部品に一致する形状又は他の特定の三次元形状に形成することができる。通常、熱成形性基材は、工業用熱成形装置と組み合わせて容易に使用できるような充分なサイズのものであるが、これは必要条件ではない。熱成形性基材又は少なくともそのバルク部分は、熱成形プロセスに有用な温度で充分な変形性を示す1以上の熱可塑性材料及び/又は軽度に共有結合で架橋された高分子材料を含んだものでもよい。こうした材料の例としては、例えば、フッ素化エチレンプロピレンコポリマー、ポリフッ化ビニリデン、及びポリクロロトリフルオロエチレンなどのフルオロポリマー；熱可塑性シリコーン；ポリエーテル；アクリル樹脂（例えば、ポリ（ブチルアクリレート）、ポリ（イソブチルメタクリレート）、ポリ（メチルアクリレート）、ポリ（メチルメタアクリレート）、ポリ（プロピルメタクリレート）、及びポリアクリロニトリル）；例えば、ポリ（エチレンテレフタレート）、ポリエチレンテレフタレートグリコール、及びポリカプロラクトンなどのポリエステル；例えば、ポリ（酢酸ビニル）などのポリ（ビニルエーテル）；例えば、エチルセルロース、酢酸セルロース、プロピオン酸セルロース、酢酸酪酸セルロース、及びニトロセルロースなどのセルロース誘導体；例えば、ポリ（4-メチルペント-1-エン）、ポリブチレン、ポリイソブチレン、ポリスチレン（耐衝撃性ポリスチレンなど）、ポリエチレン（低密度及び高密度ポリエチレンなど）、及びポリプロピレンなどのポリオレフィン；アクリロニ

トリル - ブタジエン - スチレンコポリマー；ポリエーテルアミド；ポリエーテルエーテルケトン；ポリエーテルイミド；ポリカーボネート；例えば、イー・アイ・デュポン・ド・ヌムール社 (E.I.du Pont de Nemours) (デラウェア州ウィルミントン) によって S U R L Y N の商品名で販売されるイオノマー樹脂などのイオノマー樹脂；天然ゴム；例えば、ナイロン 6、ナイロン 6, 6 などのポリアミド；ポリイミド；熱可塑性ポリウレタン；スチレンとアクリロニトリルとのコポリマー；スチレンとブタジエンとのコポリマー；ポリカーボネート、並びにこれらの配合物及び混合物が挙げられる。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の主面と前記第 1 の主面の反対側の第 2 の主面とを有する熱形成性基材と、
第 1 の主面と前記第 1 の主面の反対側の第 2 の主面とを有するベース層と、
第 1 の主面と前記第 1 の主面の反対側の第 2 の主面とを有する透明保護層と
を備える多層物品であって、前記熱形成性基材が、フルオロポリマー；熱可塑性シリコン；ポリエーテル；アクリル樹脂；ポリエステル；ポリ(ビニルエーテル)；セルロース誘導体；ポリオレフィン；アクリロニトリル - ブタジエン - スチレンコポリマー；ポリエーテルアミド；ポリエーテルエーテルケトン；ポリエーテルイミド；ポリカーボネート；イオノマー樹脂；天然ゴム；ポリアミド；ポリイミド；熱可塑性ポリウレタン；スチレンとアクリロニトリルとのコポリマー；スチレンとブタジエンとのコポリマー；ポリカーボネート、並びにこれらの混合物からなる群より選ばれ、前記ベース層の第 1 の主面が前記熱形成性基材の前記第 2 の主面に接触しあつ永久的に接着されており、前記ベース層は高分子材料を含むとともに実質的に等方性であり、前記ベース層は着色剤を含みかつ不透明もしくは半透明であり、前記高分子材料がポリウレタンを含み、このポリウレタンが 35 ~ 65 重量 % の量のハードセグメントを有し、前記ベース層の前記第 1 の主面は前記熱形成性基材の前記第 2 の主面に永久的に接着され、かつ共有結合しており、前記透明保護層の第 1 の主面が前記ベース層の第 2 の主面に接触しあつ永久的に接着されており、この透明な保護層がポリウレタンを含む、多層物品。